

投資
信託

重要情報シート（個別商品編）



本書面には、個別商品の商品性やリスク、運用実績、手数料等の重要な事項を簡潔に記載しています。金融商品への投資判断に際しては、目論見書もあわせてご確認ください。

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

| | |
|---------------------|--|
| 金融商品の名称 / 種類 | しんぎん公共債ファンド / 証券投資信託 |
| 組成会社（運用会社） | しんぎんアセットマネジメント投信株式会社 |
| 販売委託元 | しんぎんアセットマネジメント投信株式会社 |
| 金融商品の目的・機能 | わが国の地方債等に投資することにより、安定した収益の確保および投資信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。 |
| 商品組成に携わる事業者が想定する購入層 | 中長期での資産形成を目的とし、中長期の元本割れリスクを低く抑えたい方。 |
| パッケージ化の有無 | パッケージ化商品ではありません。 |
| クーリング・オフの有無 | クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。 |

このような
ご質問があれば
お問い合わせください

- ① あなたの信金が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

| | |
|----------------|---|
| 損失が生じるリスクの内容 | 当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や発行体の経営状況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。主なリスクは以下のとおりです。 金利リスク、信用リスク、流動性リスク |
| 〔参考〕 過去1年間の収益率 | -0.6% (2024年3月末現在の騰落率) |
| 〔参考〕 過去5年間の収益率 | 平均:-0.8% 最低:-3.1% (2022年12月末) 最高:0.9% (2023年12月末) (2019年4月～2024年3月の各月末における直近1年間の騰落率) |

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「投資リスク」】の箇所、運用実績の詳細は【交付目論見書の「運用実績」】の箇所にそれぞれ記載しています。

このような
ご質問があれば
お問い合わせください

- ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

| | |
|--------------------|---|
| 購入時に支払う費用（販売手数料など） | 0.55% (税込) |
| 継続的に支払う費用（信託報酬など） | 運用管理費用（信託報酬）年率 0.55% (税抜 0.5%)。その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。 |
| 運用成果に応じた費用（成功報酬など） | ありません。 |

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の箇所に記載しています。

このような
ご質問があれば
お問い合わせください

- ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還を行う場合があります。

この商品に解約手数料は生じませんが、残存受益者への影響を低減するため、換金申込受付日の基準価額に0.05%を乗じて得た額を信託財産留保額として信託財産内に留保します。

金融商品取引所における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、換金の申込受付を中止することおよびすでに受け付けた換金の申込受付を取り消すことがあります。

※詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「手続・手数料等」】の箇所に記載しています。

このような
ご質問があれば
お問い合わせください

- ⑧ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当金庫の利益とお客さまの利益が反する可能性

当金庫がお客さまにこの商品を販売した場合、当金庫はお客さまが支払う運用管理費用（信託報酬）のうち、組成会社から年率0.275%（税抜0.25%）の手数料を頂きます。これは交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理および購入後の情報提供等の対価です。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、当金庫「くらしの課題解決に関する基本方針」および取組状況の報告をご参照ください（URL）https://www.shinkin.co.jp/ask/service03/fiduciary_duty.html

このような
ご質問があれば
お問い合わせください

- ⑨ あなたの信金を得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの信金やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの信金では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象が否かもご確認ください）

分配時には配当所得として普通分配金に対して20.315%の所得税および地方税が課税されます。

換金（解約）時および償還時には譲渡所得として差益（譲渡益）に対して20.315%の所得税および地方税が課税されます。

この商品は「NISA」の対象ファンドです。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書の「ファンドの費用・税金」】の箇所に記載しています。

7. その他参考情報